

羽地ダム資料館開館

～「羽地ダム鯉のぼり祭り」に開館します～

記者発表資料(案)

来る5月3日(月)に羽地ダム管理棟内に完成したダム資料館を開館することとなりましたのでお知らせします。

羽地ダムの完成を間近に控え、一足早く完成したダム資料館を5月3日～5日に羽地ダムで開催される「第11回 羽地ダム鯉のぼり祭り(主催:羽地ダム鯉のぼり祭り実行委員会、後援:内閣府沖縄総合事務局、沖縄県、名護市)」に合わせてオープンする運びとなりました。

ダム資料館は、「木・火・土・金・水」という五つのテーマで内部が構成されており、「木」はヤンバルの自然、「火」は羽地の歴史、「土」は羽地の生活・文化、「金」は羽地ダムの技術、「水」は沖縄の水文化についてビデオ映写、ジオラマ、模型、グラフィック等で紹介し、それらの展示内容に関わる関連図書が閲覧できる総合ライブラリーのコーナーも設置しています。

沖縄では初の試みとしてダム周辺地域の歴史・文化等の風土資産を発掘し、その価値を高めるために積極的に紹介し、地域の情報発信拠点と成り得るよう地元関係者の協力得て整備されたところが特徴となっています。

ダム周辺には憩いの場や、スポーツレクリエーションが行える多目的広場を整備しており、羽地ダム及び資料館が地域のシンボルとして愛され、広く県民に活用されることを期待しています。

ダム資料館は月曜の休館日を除き、午前9:00～午後17:00にご利用でき、入場無料になっています。

5月3日	11:00	鯉のぼり祭りオープニングセレモニー
	11:30	ダム資料館オープニングセレモニー
	12:30	ダム資料館一般公開

平成16年4月30日

沖縄総合事務局
北部ダム事務所

問 合 せ 先

沖縄総合事務局 開発建設部 河川課
課長補佐 新垣 哲
TEL(098)866-0031 内線 3612

沖縄総合事務局 北部ダム事務所
開発調査第二課長 大野 誠
TEL(0980)52-0531 内線 571

羽地ダム資料館の概要

- 羽地ダムは、昭和 45 年に琉球政府建設局により調査が開始され、昭和 47 年の沖縄本土復帰に伴い沖縄開発庁が引き継ぎ、昭和 56 年から建設事業に着手、平成 8 年 3 月に本体工事に着手して、平成 12 年 3 月にダム本体が完成している。
- 現在は、周辺環境整備工事と付替道路（林道）の建設及び試験湛水を行っており、順調に進めば平成 17 年 3 月に建設事業の完了を予定している。
- 羽地地域は、昔から沖縄県最大の水田地帯として知られ、豊かな自然と文化・歴史を有し、北部中枢都市の名護市街地に隣接する都市域として発展している。
- 羽地ダムは、羽地大川の洪水被害を防御する洪水調節（治水）及び水田や畑へのかんがい用水の安定供給（利水）や水道用水の供給（利水）並びに河川の正常な機能維持を目的とした多目的ダムである。
- ダム湖は、名護岳と多野岳に挟まれた風光明媚な場所にあり、基地使用の制約が無い湖面の誕生と、周辺環境整備による地域活性化への地元の期待が大きい。
- 羽地大川の治水の歴史は、琉球王朝時代の三司官であった蔡温が 1735 年 9 月～11 月にかけて改修工事の陣頭指揮をとり、延べ 10 万人を動員して 3 ヶ月間の短期間で工事を完成させている。
- 羽地ダム資料館は、地域の豊かな風土資産を紹介し、地域の情報発信拠点となりうる展示内容を目指して調査検討を行ってきた。
- 資料館では、「木・火・土・金・水」の五つのコーナーで構成され、以下のテーマについて紹介している。

●展示テーマ

「木」は、ヤンバルの自然
「火」は、羽地の歴史
「土」は、羽地の生活・文化
「金」は、羽地ダムの技術
「水」は、沖縄の水文化

- 特にダム湖に水没する山のくらしを平成 8 年度から 3 ヶ年かけて調査し、数多い出土品を収集して「土のコーナー」において展示し地域を特徴付ける内容になっている。
- 「火のコーナー」では琉球王朝時代の羽地の按司にまつわるロマンあふれる伝説を紹介し、羽地の地名由来や羽地地域の文化・名木・石碑等を紹介している。
- 展示手法はグラフィック、模型、ジオラマ、映像、検索モニター、パウチブック、図書で展示している。

●展示手法

情報レベルに併せた段階的な展示構成

1. テーマの全容を伝える映像シアター
↓
2. 各テーマ内容を判りやすく解説する情報パネル、模型
↓
3. より詳しいテーマ内容を調べる検索モニター、パウチブック

展示内容詳細

テーマ	展示主旨	中項目	小項目
木 ヤンバルの 自然	ヤンバルの自然と、地域の自然に対する保全対策などの取り組みを紹介	●ヤンバルの動植物	●ヤンバルの溪流ジオラマ
		●ヤンバルの保全対策	●ヤンバルの生物とダムイメージマップ ●北部ダム建設と生物環境年表
火 羽地の歴史	羽地の歴史と、治水事業の重要な存在であった郷土の先人の偉業を紹介	●風水地理関連年表	●蔡温に関わる土木技術年表
		●羽地の歴史	●羽地の地名由来 羽地地域の各村名の変遷、宮城真治・伊波普猷両先生の地名論争、琉球語の母音特性 ●はにじ王（羽地按司）は誰なのか 源為朝伝説、南走平家伝説 ●羽地の城と沖縄の主な城跡・石積みの種類
		●沖縄・羽地の三賢人	●羽地朝秀、程順則、蔡温の肖像、業績 蔡温と羽地大川改修 ●石碑解説 （三府龍脈碑記、改決羽地川碑記、羽地大川改修顕彰碑記）
		●羽地地区の歴史・文化	●羽地地区の歴史・文化マップ ●名護・羽地の伝統文化、名木、碑文 ●羽地地区年表 ●羽地各字の歴史と文化
土 羽地の生活・文化	山原・羽地の山のくらしを総合的に紹介するとともに当時の様子を伝える	●羽地大川ムラ生活史	●羽地大川ムラ生活絵巻 ●羽地大川ムラ生活史 小地名図、道の生活史、猪の被害と対策、藍づくり、山仕事
		●くらしと道具	●生活道具類 ビール瓶と瓶類、湯飲み・皿類・急須、スンカンマカイ、くらしと道具 ●フールとアグー（沖縄ブタ） ●猪とコウヨウザン（杉）
金 羽地ダムの技術	日本初の運用技術を中心に羽地ダムを紹介	●総合テーマシアター	●ガイダンス ●羽地ダムの新技術
		●ダム技術紹介	●羽地ダム断面模型 ●DAS模型 ●取水塔模型
		●ダム事業紹介	●ダムの歴史年表 ●ダムづくりの心 ●沖縄本島の水管理システム ●導水システム
水 沖縄の水文化	古くから沖縄の人々の生活に根ざしている、水に関わる文化を紹介	●沖縄の水文化	●水が舞台となった天女伝説 ●沖縄開關に関わる水文化 ●文化・芸能にみる水文化 ●祭祀・儀礼にみる水文化
		●沖縄の水資源	●水をもとめて～水文化年表 ●ガー（井戸）と人々
		●水のギャラリー	●水に関連する企画展示コーナー
総合ライブ ラリー	ダム湖を眺望出来るコーナーで情報展示のおさらい学習が出来ます	●関連資料閲覧コーナー	●総合ライブラリー ●郷土いろはかるた

羽地ダム全景



ダム資料館（管理棟）全景



木のコーナー ヤンバルの自然



土のコーナー 羽地の生活



各コーナーの紹介



ヤンバルの自然

ヤンバルの動植物
ヤンバルの気候と環境



羽地の歴史

羽地の歴史年表
羽地の歴史
沖縄・羽地の三賢人
羽地地区の歴史・文化



羽地の生活・文化

羽地大川と生活
くらしと風景



羽地ダムの技術

ダムの歴史・ダムづくりの心
水を流す・水管理システム
ダム模型



沖縄の水文化

沖縄の水資源
水の平々ろろー
沖縄の水文化

